

品質の高いお米を生産するには、**充実した太い茎を確保することが重要です。**
そのため、次の作業をしっかりと行いましょう。

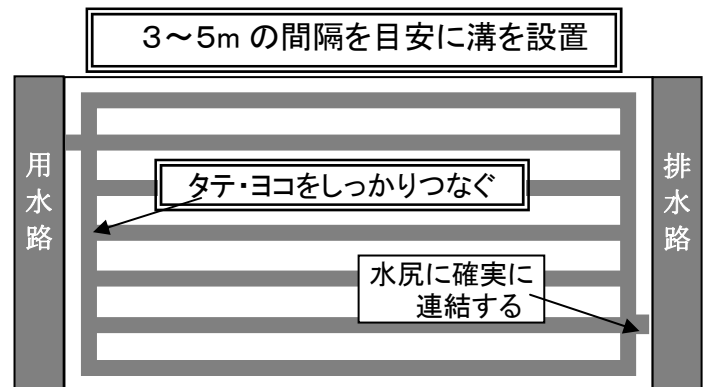
- ①中干しを効果的に行うため、「**溝掘り**」を確実に実施しましょう
- ②田植の1か月後頃を目安に「**中干し**」を開始し、無効となる分けつを抑えましょう

1. 溝掘り

中干しや、その後の間断かん水を効果的に行うため、6月上旬までに必ず溝掘りを行いましょう。

＜溝掘りのポイント＞

- ・形が崩れないよう軽く田干しを行い、泥を固めた後、3～5mの間隔を目安に溝を掘る。
- ・溝と水尻は確実に連結する。
- ・水の切れないほ場では設置本数を増やす。



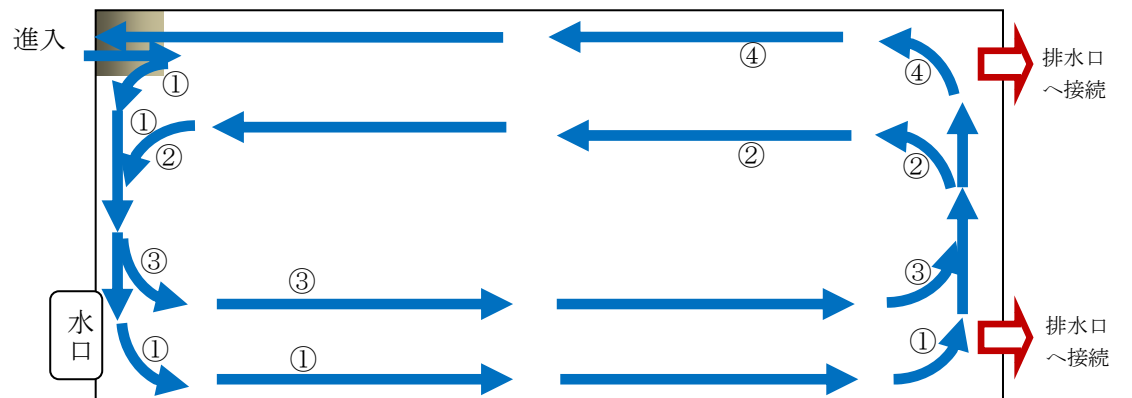
＜乗用管理機による溝掘りのポイント＞

- ① 溝掘り前に2～3日程度軽く干す。
- ② ひたひた水程度に再入水し溝を掘る。
ほ場が硬い場合は、速度をやや早め、柔らかい場合はゆっくり走る。
- ③ 旋回する際、ハンドルは一定で操作する。



図 乗用管理機を使用した溝掘りの作業例

- ・ほ場へ進入し、①→②→③→④の順番に走行する。
- ・5m間隔を基準に、乾きやすさに応じて、間隔や溝の本数を調整する。
- ・枕地側で車輪跡が重なった部分は、必ず連結し水尻にしっかりとつなぐ。



2. 中干し

6月に入ると急激に分けつが増加します。
田植の1か月後頃を目安に**遅れず「中干し」を開始しましょう。**
また、出穂後20日間の湛水管理に備え、この時期に確実に田面を固めましょう。

① 中干し開始時期の目安

田植日	中干し開始時期
5月10日	6月10日頃
5月15日	6月14日頃
5月20日	6月18日頃

◎中干しの効果

- ・無効分けつの抑制
- ・土中への酸素供給
- ・地耐力の向上

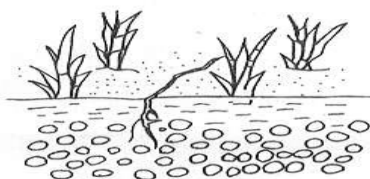
中干しの有無による根量の違い



②中干し程度

・普通乾田

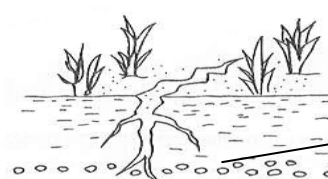
→ 長靴が沈まない程度の中干しで
期間は5日間程度が目安



田面に小さな亀裂
ができるまで

排水の悪いほ場では、事前に軽い田干しを行いましょう

・水はけの悪いほ場や粘土質、大豆跡田
→ 強めの中干しとして
期間は7日間程度が目安



田面に大きな亀裂
ができるまで

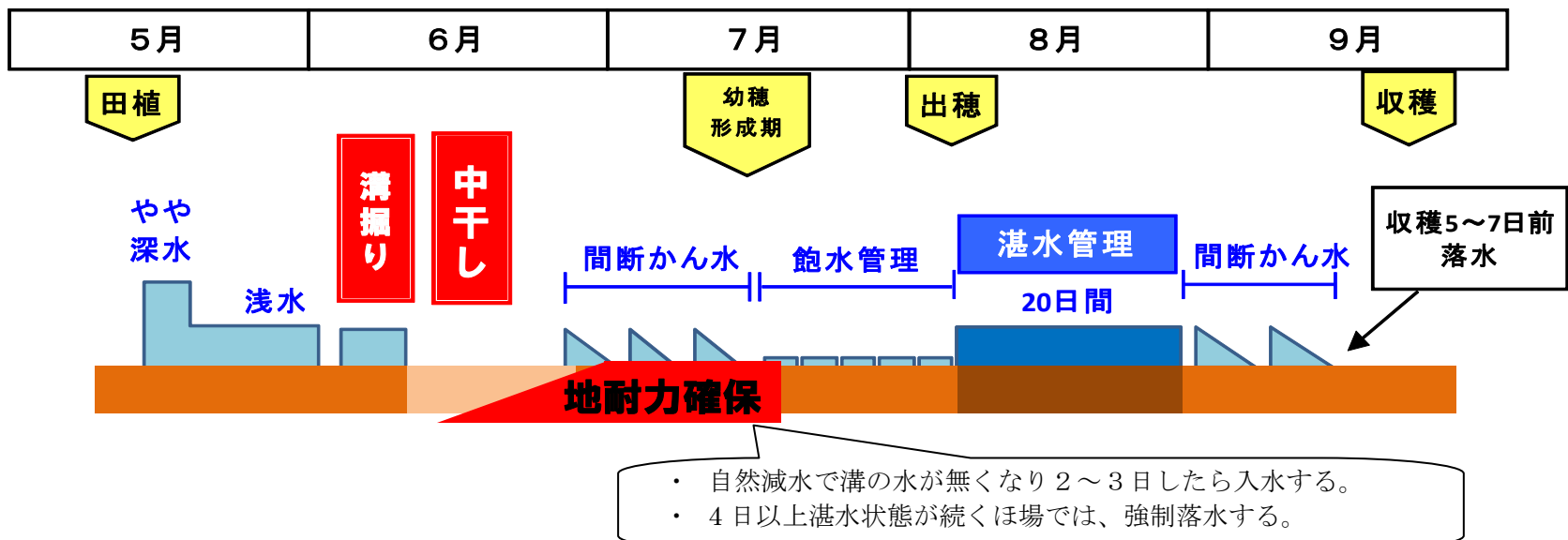
過度に干すと、生育不良となる場合があります。田面の亀裂を確認しましょう
(復元田は、土がしまりやすいため、一度に干しあげず徐々に干すようにしましょう)

3. 中干し後の管理

① 間断かん水の励行

中干し後から出穂までは、湛水と落水を繰り返す**間断かん水**により、土壌硬度を幼穂形成期までに足跡の深さ3cm程度に誘導しましょう。

<水管理のイメージ>
(コシヒカリ)



② 中間追肥の施用

- ・ J A 富山市管内 (118ヶ所) の土壌分析調査 (H29.2 調査) の結果、ケイ酸・カリ成分が不足していることが大半のほ場で判明しました。
特に、肥効調節型肥料の場合は、カリ成分が不足しがちです。
- ・ 6月中旬～下旬に エスアイ加里特号 (15kg/10a) または シンキョーライト P (20kg/10a) または エスアイ加里カリ投げくん (4kg/10a) を施用しましょう。

4. 後期除草剤の散布

～雑草が残った場合、使用方法を確認し、遅れずに散布しましょう～

雑草の状況	除草剤名	散布量	散布時期	使用回数	水管理	使用上の注意
広葉雑草のみ残った場合	バサグラン粒剤	3～4kg/10a	田植後15～55日 (収穫60日前まで)	1回	落水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落水して雑草を露出させ、晴天日を選んで散布する ・ 散布後3～4日間は田に水を入れず、また降雨によって薬剤が流出しないよう、水尻は必ず止めておく ・ スポット散布も可
ノビエのみ残った場合	ヒエクリーン1キロ粒剤	1kg/10a	田植後15日～ノビエ4葉期まで (収穫45日前まで)	1回	湛水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 散布の際は、やや深めの湛水状態とする ・ 散布後、3～4日間は湛水状態を保ち、7日間は落水・かけ流さない
	ヒエクリーン豆つぶ250	250g/10a				
ノビエと広葉雑草が残った場合	ワイドショット1キロ粒剤	1kg/10a	田植後15日～ノビエ4葉期まで (収穫45日前まで)	1回	落水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 散布の際は、湛水のまま田面に均一に散布する ・ 散布後、3～4日間は湛水状態を保ち、7日間は落水・かけ流さない
	クリンチャーバスメ液剤	1,000ml/10a (希釈水量70～100L)	田植後15日～ノビエ5葉期まで (収穫50日前まで)	2回以内		
	ワイドアタックSC	100ml/10a (希釈水量100L)	田植後20日～ノビエ5葉期まで (収穫30日前まで)	2回以内		

※ 田が湧いている場合は、散布前に一晩程度軽い田干しを行う。

中間追肥キャンペーン実施中!

期間：平成29年6月30日まで

特別価格にて販売中です。
お問合せは最寄りの支店まで

